



# こつよつ



平成 25 年度卒業生



PTA会長 小山 順

## 心を忘れずに

やわらかな日ざしが春を告げる平成二十六年三月一日、気仙沼向洋高校を卒業される皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは入学を目前に学舎を失うという激動の中にあって、与えられた環境に臆することなく、学業や部活動・行事に励んできました。そうした皆さんの姿に、我々はたくさんの方の勇気や希望をもらっていたのだと改めて感じております。

続けたことによって本日の卒業式を迎えるに至ったのもまた事実だと思います。人が人を思いやる心、またその思いに応えようとする心、卒業生の皆さんはこの三年間で学んだのではないのでしょうか。これからそれぞれの目標に向かって皆さんの人生において、向洋高校での経験は必ずや大きな力となることでしょう。皆さんが思いやりの心、感謝する心を持ち続け、活躍されることを期待しています。

PTA会員皆様には、一年間多大なるご協力を頂き誠に有難

うございました。依然厳しい環境にありながら、多くの会員の皆様によって活発なPTA活動が行えたのも、会員の皆様の子どもたちに対する愛情の強さの表れであったように感じます。

本年度は仮設実習棟と仮設体育館の完成により、効率的な授業が可能となりました。また、校庭整備計画、校舎の再建計画も確定し、真の意味で復興の道筋が定まった年であったように思えます。新年度も向洋高校の志教育が継続されること、活発なPTA活動が行われることを節に願っております。

最後になりますが、この三年間多くの先生・保護者・生徒の皆様に出会い、とても有意義な時を過ごせたことに感謝を申し上げます。



校長 瀬戸 巳治雄

## 地元復興に期待を寄せて

学校の教育活動の成果を後押ししてくれるものとして、「景気の回復」が大きく関わっているとあります。それは本校の生徒たちの進路達成が、社会の好感度に大きく左右されるからだと考えます。

地元気仙沼の復興につきましても、新聞・テレビ等の報道を見ましても、確実に動き始めていることは確かですが、必ずしも勢いの程度は定かではありません。この街の復興が目に見えて明確になるためには、港湾整備や沿岸地域のかさ上げ工事等の進展が必要です。そういう意味では、地域の復興が何よりも

決め手となりますので、いち早く街の復興を期待するものであります。

さて、学校では進路指導の一環として、面接指導や就職試験を目前に応募書類の整備や作文指導に余念がありませんでした。これらの教育活動を通じて生徒自身がこれからの生活基盤を堅固なものにするために、就業の心構えや自己の使命感といった「意識づくり」に努めてきたところです。これらの活動の中にこそ生徒自身の将来を決定づける「確かな力」が育まれているものと確信しています。大事なことは、生徒諸君が的

確な判断に基づき、最良の職業選択をして職業人としてのスキルを身につけ、それを常に研いでおくことが大切であり、社会人として働くことへの一歩を踏み出す勇気が不可欠であると考えます。この意味において本校の生徒諸君は、既に働く意欲を持っている子どもたちであることに頼もしさを実感しているところです。

今後これらの生徒たちの持味を生かすためにも、是非地域の復興と、地元産業基盤を支える復旧・復興事業が急ピッチで進みますよう願って止みません。そしていつしか職業人として力を蓄えた生徒たちが一回りも二回りも成長してこの街に戻った時には、その力を遺憾なく発揮できる地元企業の立ち直りと就業環境の整備が進んでいることを切に願うばかりです。



# 今年度の活動を振り返って

## ○PTA総会

四月二十一日(日)、完成したばかりの仮設体育館にて今年度のPTA総会を開催し、平成二十五年度の活動が始まりました。



PTA総会

## ○第一回役員会

六月十四日(金)、本校会議室にて第一回役員会が開催され、三十二名が出席しました。健全育成進路対策、調査広報、研修旅行の三つの専門委員会も同時に開催されました。



第1回役員会

## ○PTA支部総会

四月二十二日(月)の唐桑支部を皮切りに、十月までに全十一支部で支部総会が開催されました。



唐桑支部総会

## ○東北地区高P連会山形大会

七月十一日(木)と十二日(金)の二日間、山形市総合スポーツセンターで開催され、小山会長をはじめ三名が参加しました。

## ○みやぎ高校PTAフェスティバル2013

十月十八日(金)、仙台市太白区文化センター楽楽ホールを会場に、みやぎ高校PTAフェスティバル2013が開催され、本校からは六名が参加しました。

## ○交通安全啓発運動

秋の交通安全運動の一環として新月、気仙沼、階上の各支部で実施しました。新月支部と気仙沼支部は合同で九月二十四日から二十七日にかけて、階上支部は九月二十五日にそれぞれ街頭に立って通学や通勤途中の人たちに交通安全を呼びかけました。



交通安全啓発運動 (新月・気仙沼支部)

## ○PTA研修旅行

十月六日(日)、盛岡方面への研修旅行が行われ、四十二名が参加しました。盛岡手づくり村ではハンカチの藍染めを体験し、小岩井農場では各自思い思いの場所を見学しました。時折小雨の降るあいの天気でしたが、実りのある楽しい研修になりました。



藍染め体験 (盛岡手づくり村)

## ○登校時一声運動

十月二十六日(土)、今年は雨のために生徒昇降口で行いました。参加した会員は十八名で、登校して来た生徒たちに「おはようございます」と声を掛けました。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。



登校時一声運動

## ○高P連本吉支部研修会

十一月九日(土)、気仙沼市本吉公民館にて、今年度の支部研修会が開催され、十名が参加しました。

今年度は元夜間中学教員の松崎運之助氏を講師に「命の光を大きく輝かせるために」の題で松崎先生の経験に基づいたお話をいただきました。

研究討議では、各高PTAの活動報告が行われ、小山会長が本校PTA活動の様子を紹介しました。



記念撮影 (小岩井農場)



○向洋祭参加

十月二十六日(土)、今年  
は進路指導部にご協力いただ  
き、進路開拓一覧を展示しま  
した。各科・類型の先生方が  
県内はもとより、遠くは関  
東・関西まで企業を訪問し、  
進路開拓されていることを紹  
介しました。また、研修旅行  
の写真や「こうよう」の拡大  
版も展示しました。

喫茶コーナーは今年も大好  
評で、昨年よりもスペースを  
大幅に確保し、閲覧用の『東  
日本大震災の記録』を用意し  
たこともあり、たくさんの方  
校者にご利用いただき、お茶  
やコーヒーなどを提供しまし  
ました。お忙しい中、ご協力あり  
がとうございました。



向洋祭展示・喫茶コーナー

PTA支部だより

前号に続いて、各支部の活動について紹介します。松岩、  
面瀬、階上、本吉、歌津・志津川の支部長さんより、支部総  
会の様子や支部の活動等について紹介していただきます。

松岩支部

支部長 横山 洋子  
震災前は毎年恒例の行事と  
して実施していた夜間パト  
ロールを、八月二日(土)に  
実施することができました。  
先生方や多数の保護者に参加  
してもらい子どもたちの通学  
路を点検する目的でした。夜  
間の通学路は街灯が少ないた  
め暗く、また交通の便が限ら  
れているため、歩く事に口惜  
しさを感ぜながらも、子ども  
たちは文句を言わずに今の状  
況を受け止め、学校生活を充  
実した物に作り上げようとす  
る前向きな姿勢に親として目  
頭が熱くなる思いでした。今  
後も学校と保護者の連携で、  
子どもたちを見守り続けたい  
と思います。

面瀬支部

支部長 小野寺 勝也  
支部長を引き受けてしまっ  
たものの、私では役不足では  
ないかと思いましたが、先生  
方や会員の方々の支えがあ  
り、何とか務めることができました。面瀬支部では震災  
後、ほとんど活動がなかった  
ため、今年度は最低限の活動  
しかできませんでした。しか  
し、今後は他の支部さんの活  
動を参考にして、面瀬支部で  
も会員の交流を深められるよ  
うな活動をしていきたいと思  
います。支部の活動にご協力  
いただきましたありがとうございます。



松岩支部夜間パトロール



階上支部

支部長 小野寺 伸  
四月の総会では、本部・支  
部の役員がすんなり決まり  
ました。階上支部の活動とし  
ては、九月に秋の交通安全運  
動の一環として、交通安全啓  
発運動を、駐在所前とBRT  
踏切付近に学校からのほりを  
持つて二十人位で参加しまし  
た。十月に行われた盛岡手づ  
くり村への研修旅行には九人  
が参加しました。十一月には  
保護者同士の親睦を深めよう  
と居酒屋浜吉で懇親会を開  
き、二十名が参加し大いに盛  
り上がりました。先生方、会  
員の皆さん、一年間ありがとう  
ございました。



交通安全啓発運動(階上支部)

本吉支部

支部長 阿部 峰子  
本吉支部では、五月十六日  
に支部総会を行いました。九  
月六日には、はまなす海洋館  
で懇親会を行い、教頭先生よ  
り震災当時から現在までの経  
過をスライドで説明して頂き  
ました。大谷・津谷・小泉と  
三つの地区が集まった支部な  
ので何かと大変な面もありま  
すが、先生方や会員の方々に  
協力して頂きながらこれか  
ら活動していきたいと思いま  
す。一年間ありがとうございました。

歌津・志津川支部

支部長 及川 利香  
会員数が十一名と少人数の  
歌津・志津川支部ですが、五  
月二十四日の支部総会をス  
タートに活動が始まりました。  
現在もお仮設住宅に住  
んでいる会員も多く、相互の  
親睦もなかなか深められない  
のが現状です。その中でも子  
どもたちは片道一時間の通学  
ではありますが、勉強に部活  
動に懸命に励んでおります。  
子どもたちが安全で安心して  
学校生活が送れるよう、本  
部・支部・会員が協力して見  
守っていければと思っております。



# 部活動活動状況

## 【柔道部】

第68回国民大会少年柔道競技第二次選考会  
個人戦 1回戦 鎌田弘樹 佐藤貴志  
第64回宮城県高等学校柔道新人大会  
団体戦 決勝トーナメント 1回戦敗退  
個人戦 1回戦 薄井一輝  
2回戦 鎌田弘樹 佐藤貴志

## 【相撲部】

第53回宮城県高等学校相撲新人大会  
団体戦 第3位 東北大会出場  
80kg未満級 第2位 小野寺雄太 東北大会出場  
第66回東北高等学校相撲選手権大会  
団体戦 予選敗退  
80kg未満級 小野寺雄太 予選敗退



第66回東北高等学校相撲選手権大会  
(10/12 山形県鶴岡市)

## 【卓球部】

平成25年度宮城県高等学校新人卓球大会本吉地区予選  
男子学校対抗 第2位  
個人  
男子ダブルス 第1位 小野太世・三浦真生 組  
男子シングルス 第1位 小野太世  
第5位 小野寺龍雲  
第9位 熊谷伸星  
平成25年度宮城県高等学校新人卓球大会  
男子学校対抗  
1回戦 ●気仙沼向洋 2-3 蔵 王○  
個人  
男子シングルス 1回戦 熊谷伸星  
2回戦 小野寺龍雲 小野太世  
男子ダブルス 1回戦 小野太世・三浦真生 組

## 【テニス部】

平成25年度宮城県高等学校新人戦テニス競技  
男子学校対抗 1回戦 ●気仙沼向洋 0-5 利 府○  
女子学校対抗 1回戦 ●気仙沼向洋 1-4 尚綱学院○  
個人  
男子シングルス 2回戦 畠山 恵 尾形智志 松田大輝  
3回戦 芳賀京介  
男子ダブルス 1回戦 中川 翔・皆川裕太 組  
3回戦 芳賀京介・畠山 恵 組  
女子シングルス 2回戦 熊谷愛実 千葉 舞 長島瑞希  
3回戦 小林琴美  
女子ダブルス 1回戦 熊谷愛実・千葉 舞 組  
3回戦 小林琴美・長島瑞希 組

## 【男子バスケットボール部】

第35回宮城県高等学校バスケットボール選手権大会 兼 第44回  
全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会宮城県一次予選  
1回戦 ●気仙沼向洋 38-120 志津川○  
平成25年度宮城県高等学校新人バスケットボール大会  
本吉地区予戦  
●気仙沼向洋 27- 61 気仙沼○  
●気仙沼向洋 19-109 志津川○  
○気仙沼向洋 55- 40 本吉響●  
平成25年度宮城県高等学校新人バスケットボール大会  
2回戦 ●気仙沼向洋 36-106 多賀城○

## 【女子バスケットボール部】

第35回宮城県高等学校バスケットボール選手権大会 兼 第44回  
全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会宮城県一次予選  
1回戦 ○気仙沼向洋 77- 46 気仙沼西●  
2回戦 ●気仙沼向洋 45-103 石巻好文館○

## 【バドミントン部】

平成25年度宮城県高等学校新人バドミントン大会  
男子学校対抗 1回戦 ●気仙沼向洋 0-3 泉 ○  
個人  
男子シングルス 1回戦 佐藤脩人 佐藤啓太  
2回戦 小野寺蓮  
男子ダブルス 2回戦 佐藤脩人・千葉気流 組  
佐藤啓太・小野寺蓮 組  
女子シングルス 1回戦 村上なこ  
女子ダブルス 1回戦 鈴木藍梨・斎藤美鈴 組

## 【男子バレーボール部】

第14回サマーカップ  
3位リーグ優勝  
第66回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表  
決定戦 兼 第36回仙台放送杯争奪宮城県大会  
ベスト16  
平成25年度宮城県高等学校新人大会バレーボール競技  
1回戦 ●気仙沼向洋 0-2 東北生文大高○

## 【女子バレーボール部】

第66回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表  
決定戦 兼 第36回仙台放送杯争奪宮城県大会一次予選  
1回戦 ○気仙沼向洋 2-0 築 館●  
2回戦 ●気仙沼向洋 0-2 泉 ○  
第2回黒陵カップ高等学校女子バレーボール親善大会  
参加12チーム中 第3位  
平成25年度宮城県高等学校新人大会バレーボール競技  
1回戦 ●気仙沼向洋 0-2 明 成○

## 【野球部】

第95回全国高等学校野球選手権宮城県大会  
2回戦 ●気仙沼向洋 0-4 小牛田農林○  
秋季大会東部北部地区予選大会  
1回戦 ○気仙沼向洋 10-1 石巻好文館●  
2回戦 ●気仙沼向洋 1-7 石巻 商業○  
敗者復活戦  
1回戦 ●気仙沼向洋 0-2 佐 沼○



石川県高野連の招待で石川遠征 (8/6~9)

## 【ヨット部】

平成25年度宮城県高等学校ヨット新人大会  
男子FJ級 ソロ競技  
第2位 1765艇 佐藤充師・加藤文也 ペア  
第7位 1750艇 小野寺翔・佐藤 大 ペア  
第8位 1500艇 高橋翔吾・高橋聡和 ペア

## 【ラグビー部】

第93回全国高等学校ラグビーフットボール大会  
宮城県予選大会  
1回戦 ○気仙沼向洋 31- 7 白石工業●  
2回戦 ○気仙沼向洋 27- 5 仙 台●  
準々決勝 ●気仙沼向洋 0-97 仙台育英○  
第66回宮城県高等学校新人大会ラグビーフットボール競技  
1回戦 ○気仙沼向洋 14-10 仙 台 東●  
2回戦 ●気仙沼向洋 10-17 多賀城○



第93回全国高等学校ラグビーフットボール大会  
宮城県予選大会 対白石工業 (9/1 県蹴球場)

## 【写真部】

向洋祭  
写真展示  
第20回宮城県高等学校写真展  
10展出品  
東日本大震災復興支援チャリティカレンダープロジェクト  
参加 佐藤裕貴 森谷優輝  
第8回リアス四季フォトコンテスト  
入選 菊田健輔

## 【ハイテククラス】

全日本ロボット相撲東北大会  
平成25年度「高校生ものづくりコンテスト」宮城県大会  
旋盤作業部門  
第21回気仙沼・本吉地区生徒科学研究発表会  
「加工への探求心〜旋盤〜」

## 【軽音楽部】

こどもの音楽再生基金 presents School Music Revival Live 2013  
3年生バンド参加  
御伊勢浜ライブ 向洋祭  
全バンド参加 全バンド参加



こどもの音楽再生基金 presents School Music  
Revival Live 2013 (8/4 名取市民会館)

## 【電波研究会】

第21回気仙沼・本吉地区生徒科学研究発表会  
「ものづくりコンテスト参加の記録  
-PICを用いたラジコンの製作-」



気仙沼・本吉地区生徒科学研究発表会  
(1/17 本校視聴覚室)

## 【VFC同好会】

小学校行事運営補助  
九条小学校ドッジボール大会  
施設等行事運営補助  
唐桑園夏祭り 松峰園松峰祭 気仙沼支援学校学校祭



# 卒業生・専攻科修了生進路決定状況(二月十四日現在)

## 〈就職内定先一覧〉

### 情報海洋科

#### 海洋類型

八興漁業株式会社/明豊漁業株式会社/極洋水産株式会社/音代漁業株式会社/豊国丸漁業生産組合/独立行政法人航海訓練所/株式会社イコーズ/株式会社村中荷役/日新船舶株式会社/京浜物流株式会社/横浜冷凍株式会社/東北ドック鉄工株式会社/株式会社斎民商店

### 情報電子類型

NEC東芝スペースシステム株式会社/富士通ネットワークソリューションズ株式会社/株式会社システムステーション/日通商事株式会社ロジステイクス・サポート事業部/株式会社エクシオ三幸/コスモシステム株式会社/戸部電材株式会社/東日本通信機器株式会社/株式会社三浦組/株式会社気仙沼商会/畠和水産株式会社

### 産業経済科

株式会社ソワン/株式会社システムステーション/日産自動車株式会社/日本レストランシステム株式会社/白石食品工業株式会社/山崎製パン株式会社/ヤマザキナビスコ株式会社古河営業所/株式会社利久/勝山企業株式会社仙台勝山館/アイリスオーヤマ株式会社/株式会社ホテル佐勘/有限会社岩沼屋ホテル/有限会社蔵王プロヴァンスファーム/株式会社タイハク/株式会社斉吉商店/株式会社足利本店/株式会社小野万/アイランド/株式会社千葉誠/ホテルマネージメント株式会社ホテルパールシティ気仙沼/株式会社オサベフーズ

### 機械技術科

キャノン電子株式会社東京本社/株式会社クボタ宇都宮工場/株式会社リコー厚木事業所/株式会社小森コーポレーション/株式会社スミハツ/日産自動車株式会社/日野自動車株式会社/富士重工株式会社群馬製作所/リック株式会社/ジオマテック株式会社金成工場/株式会社東日本宇佐美東北支店/株式会社登米精巧/株式会社おやま製作所気仙沼工場/株式会社藤田鉄工所/石川電装株式会社/白石電気工事株式会社/木戸浦造船株式

### 専攻科漁業科

会社/有限会社佐々木設備工業/やましち建設株式会社/株式会社気仙沼商会/陸上自衛隊曹候補生  
英海運株式会社/協同商船株式会社/佐藤國汽船株式会社

## 〈進学先一覧〉

### 情報海洋科

#### 海洋類型

仙台こども専門学校こども総合学科/仙台医健専門学校柔道整復科/港湾職業能力開発短期大学校/専攻科漁業科

### 情報電子類型

東北学院大学/仙台医健専門学校理学療法科/専門学校デジタルアーツ仙台/専門学校東京スクール・オブ・ビジネス/専攻科無縁科

### 産業経済科

都留文科大学文学部国文学科/仙台青葉学院短期大学ビジネスキャリア学科/東京ウエディング&ブライダル専門学校ウエディングプランナー科/武蔵野調理師専門学校ダブルプログラム科/名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校歯科衛生学科/宮城調理製菓専門学校上級調理技術科/宮城調理製菓専門学校調理師科/仙台こども専門学校保育科/仙台医健専門学校柔道整復科/仙台医療福祉専門学校医薬品販売学科/仙台医療福祉専門学校医療事務学科/仙台大原簿記公務員専門学校経理事務学科/仙台理容美容専門学校美容科/東北動物看護学院動物看護総合学科/日本デザインナー芸術学院仙台校デザイン学科

### 機械技術科

千葉工業大学/東北工業大学/関東学院大学/城西国際大学/東放学園音響専門学校/仙台YMCA国際ホテル専門学校/仙台ビューティーアート専門学校/仙台医健専門学校/東京アニメ・声優専門学校/国際医療福祉専門学校一関校/東北職業能力開発大学校/宮城県気仙沼高等技術専門学校

## お知らせ

昨年十月、宮城県古川黎明高等学校PTAより文化祭でのバザーの売上金が寄贈されました。このお金は仮設体育館のステージ照明器具購入のために使わせていただきました。お陰様で、向洋祭でのステージ発表が大いに盛り上がりました。



向洋祭ステージ発表

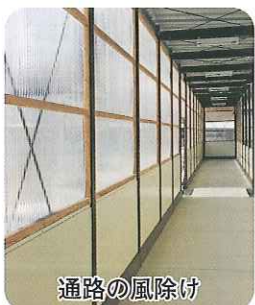
## 齋藤技師さん

ありがとうございます

昨年十二月、技師の齋藤さんが今年度の県の優良職員として表彰されました。

齋藤技師さんは震災で階上校舎が被災してから今日に至るまで、学校の施設設備の維持管理に努めてこられました。

特に一昨年度仮設校舎に引越してからは、校舎内外で不足しているものを整備していただきました。特別教室の棚や通路の風除け、教壇、渡り板などは、齋藤技師さんの手によるものです。



通路の風除け



教壇



作業中の齋藤技師さん



# 資格取得一覧

2月21日現在



**三級海技士(航海)筆記試験 本科生合格! 第二級陸上無線技士 本科生合格!**  
**全国商業高等学校協会 1級4種目以上合格!**

## 情報海洋科海洋類型

三級海技士(航海)筆記試験	JK3 : 2名
三級海技士(航海)筆記試験(科目合格)	JK3 : 1名
第一級小型船舶操縦士	JK3 : 20名
潜水士	JK3 : 4名
危険物取扱者 乙類4種	JK3 : 1名
第二級海上無線通信士	JK3 : 受験中
水産海洋技術検定	JK1 : 16名
全商ビジネス文書実務検定3級	JK1 : 3名
全商ビジネス文書実務検定3級速度部門	JK1 : 8名
全商ビジネス文書実務検定4級速度部門	JK1 : 7名

全商情報処理検定3級	S1 : 27名
全商情報処理検定2級ビジネス情報	S2 : 15名
全商情報処理検定1級	S3 : 1名
全商珠算電卓実務検定 電卓1級	S3 : 1名
電卓普通計算部門	S3 : 6名
全経電卓計算能力検定3級	S3 : 17名
全経電卓計算能力検定2級	S3 : 11名
全経電卓計算能力検定1級	S3 : 12名
全経電卓計算能力検定2段	S3 : 1名
文書デザイン検定1級	S3 : 17名
プレゼンテーション検定1級	S3 : 1名
日商販売士検定	S2 : 受験中

## 情報海洋科情報電子類型

第一級陸上無線技士	JJ3 : 2名
第二級陸上無線技士	JJ3 : 1名
第二級陸上無線技士(科目合格)	JJ3 : 10名
	JJ2 : 17名
第三級総合無線通信士	JJ3 : 12名
	JJ2 : 28名
第三級総合無線通信士(科目合格)	JJ3 : 6名
	JJ2 : 8名
第一級陸上特殊無線技士	JJ3 : 14名
第一級海上特殊無線技士	JJ3 : 18名
船舶局無線従事者証明	JJ3 : 18名
工事担当者 DD1種	JJ3 : 1名
工事担当者 DD1種(科目合格)	JJ3 : 2名
工事担当者 DD3種	JJ3 : 18名
	JJ2 : 13名
	JJ1 : 9名
工事担当者 DD3種(科目合格)	JJ3 : 6名
	JJ2 : 12名
	JJ1 : 3名
工事担当者 AI3種	JJ2 : 5名
情報技術検定3級	JJ1 : 10名

## 機械技術科

機械加工技能士(旋盤)前期分	K3 : 9名
	K2 : 1名
機械加工技能士(旋盤)後期分	K3 : 受験中
	K2 : 受験中
	K1 : 受験中
機械保全技能士 機械系保全3級	K3 : 22名
	K2 : 11名
機械保全技能士 機械系保全2級	K3 : 1名
	K2 : 受験中
機械保全技能 機械検査3級	K3 : 22名
	K2 : 3名
	K1 : 受験中
電気機器組立て技能士 シーケンス3級	K3 : 8名
	K2 : 受験中
危険物取扱者 乙類4種	K3 : 13名
	K2 : 2名
危険物取扱者 丙種	K1 : 13名
工事担任者 DD3種	K3 : 8名
	K2 : 1名
工事担任者 AI3種	K3 : 4名
トレース技術検定3級	K2 : 33名
	K3 : 40名
トレース技術検定2級	K3 : 31名
計算技術検定3級	K3 : 30名
	K2 : 21名
	K1 : 26名
情報技術検定3級	K3 : 32名
	K2 : 21名
	K1 : 26名
パソコン利用技術検定3級	K3 : 6名
	K2 : 8名
パソコン利用技術検定2級	K3 : 1名
アーク溶接特別教育修了	K3 : 38名
ガス溶接技能講習修了	K3 : 31名
ボイラー取扱技能講習修了	K3 : 32名
ジュニアマイスター(ゴールド)	K3 : 7名
ジュニアマイスター(シルバー)	K3 : 6名

## 産業経済科

全商ビジネス文書実務検定3級	S1 : 38名
3級文書部門	S1 : 3名
全商ビジネス文書実務検定2級	S3 : 3名
	S2 : 22名
	S1 : 8名
全商ビジネス文書実務検定2級速度部門	S3 : 1名
	S2 : 9名
	S1 : 3名
全商ビジネス文書実務検定1級	S3 : 14名
	S2 : 4名
全商ビジネス文書実務検定1級速度部門	S2 : 9名
	S1 : 2名
全商ビジネス文書実務検定1級文書部門	S3 : 7名
	S2 : 2名
全商簿記実務検定3級	S1 : 1名
全商簿記実務検定2級	S3 : 4名
	S2 : 4名
全商簿記実務検定1級	S3 : 2名

## 専攻科漁業科

三級海技士(航海)筆記試験	PF2 : 1名
---------------	----------



自信を持ち続けて

情報海洋科担任 村山 滋  
卒業生諸君、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様には、この三年間、様々な面でご協力いただき、ありがとうございます。

制服も校舎もない中で、スタートでした。本吉響高校での学校生活は、生徒諸君も少なからず自由な思いをしたのではないかと思います。九条の仮設校舎も施設、設備は十分とはいえない中でしたが、しかし生徒諸君は、授業をはじめ部活動、行事、委員会など、様々な場面で明るく元気に前向きに活動してくれました。

仮設とはいえ、いろんな思いを抱きながら通った九条のこの校舎ですから、近い将来階上に本校舎が出来ることを待ち望む反面、それは九条校舎がなくなることを意味し、そう考えると複雑な心境です。

しかし、生徒諸君が「気仙沼向洋高校」で三年間しっかりと活動した事は紛れもない事実。今後も自信を持って人生を歩んでいってほしいと思います。

四月から新しい生活が待っています。これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、それぞれの場所ですっきりと活躍してくれることを期待しています。

自分を信じて

産業経済科担任 佐藤 寛紀

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この三年間を振り返ってみてどのような学校生活でしたか。充実していましたか？

向洋高校を受験した段階では、このような高校生活を送るなんて想像もなかったわけですから、本来あるはずだったものと比べれば大変な状況であったことは確かです。しかしそのような中でも、周りの方々からの協力の下、与えられた状況で最大限に努力を重ね、震災を乗り越えて成長していく様子を見ることができたのは、担任を三年間務めてきて最大の喜びです。

今後、それぞれの進路先、あるいは人生において、必ずしも順調にいくことばかりとは限らないでしょう。しかし、困難を乗り越える力、よく考えて判断する力は、入学時よりも十分に身についたと思います。諦めるのは簡単ですが、大事なところではそうならず

に自分を信じて壁を乗り越えてほしいと願っています。そして一つ、自分のことだけでなく、他人のことも大事にする心を持っていてほしいです。

保護者の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。本日まで多大なるご協力をいただきまして、ありがとうございます。お子様のこれからの新天地での活躍をお祈りいたします。

感謝の心を忘れずに

機械技術科担任 白石大二郎

卒業生の皆さん、保護者の皆様ご卒業おめでとうございます。思い起こせば三年前、あの震災の影響により教育施設・設備が流出し、教室での入学式から始まった向洋高校での生活、慣れない長距離通学で一人一人がとて苦勞し

たと思います。しかし、その苦しかった、辛かった経験こそ人を成長させ、自分を支える柱となると私は考えております。苦境の中でも、必死に努力し、一人一人が掲げた「目標」に向かって地道に積み重ねてきた結果、それぞれの進路達成に繋がったと思うからです。

保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。初めての担任を仰せつかり、いろいろと至らない点多々あったと思いますが、三年間温かく見守っていただきましたこと、心から感謝申し上げます。

最後に皆さんに伝えたいこと、それは「感謝の心」を持ち続けることです。この三年間多くの人と関わり、特に大事な人（親や兄弟、親友、恋人、恩師など）からの励ましや支えがあった、本日を迎えることができたと思います。しかし、人は忙しい生活の中でほんの少しの気遣いを忘れがちです。「初心」を忘れず、大事な人の笑顔を思い浮かべながら、それぞれの進路先で精一杯努めてほしいと思います。

いつの日か成長した皆さんと笑顔で会える日を楽しみにしています。これからも皆さんの人生が素晴らしいものになるよう、心から応援しています。

働かない蟻より皆さんへ

三学年主任 佐藤 信之

卒業生の皆さん、保護者の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私たちは東日本大震災の影響を最も受け、多くの我慢をしなければならなかった学年であったと思

います。私は教員になる前、十三年民間企業で働いていましたがリストラ（会社の都合で解雇）で会社を去る事になりました。

その会社の新入社員教育の時、上司より話された心に残った内容を皆さんに紹介します。蟻（あり）には「二・六・二の法則」があるということです。アリを観察していると二十％のアリがよく働き、六十％のアリは普通に働き、残り二十％のアリは働かないアリという割合でいるという法則です。アリというのは働きの代名詞のように見られていますが、働きアリにも働かない働きアリがいるそうです。さらに話は続き会社構成する人員にも「二・六・二の法則」があり、優秀な社員が二割でダメな社員が二割いると言いうことです。会社に入社同じスタートラインに立ったみなさんは優秀な社員にもダメ社員にもなる可能性を持っていて、これからの意欲と取り組みによって大きく変わってくる。世の中は平等ではないという話でした。

結果的にリストラされた私はどうやら私はダメな社員であったようです。会社は社員に対して平等の権利を与えますが、待遇は平等ではないようです。世の中はどうか平等ではなく競争社会のようです。

同じくスタートラインに立ったみなさん、高校生活で培った我慢強さとバイタリティーで会社を動かす社員、世の中を動かす社会人となり力強く生き抜いてくれると期待しています。

◆編集後記◆

PTA副会長 小野寺孝明

卒業生の皆さん、保護者の皆様ご卒業おめでとうございます。PTA活動が何分からも挑んだこの一年、先生方を始めとして色々な方と知り合い、陰になり日向になり助けていただきました。その中で卒業生の皆さんのきはきはした挨拶が一服の清涼剤でした。この先社会に出て向洋高校で学び培ったモノを礎に誇りを持って邁進して欲しいと願って止みません。また、在校生の皆さんは卒業生にぜひ続いて欲しいと思います。

PTA調査広報委員会

- |     |       |       |
|-----|-------|-------|
| 委員長 | 小野寺孝明 | 孝子    |
| 委員  | 小山 孝  | 石川 明人 |
|     | 小山 克敏 | 米川 千草 |
|     | 塩田 清美 | 小野寺 伸 |
|     | 小野寺勝也 | 藤村 淳  |
|     | 及川 利晴 | 藤村 淳  |
|     | 佐藤 茂明 | 藤村 淳  |
| 事務局 | 島山 茂樹 | 島山 和馬 |

発行

宮城県気仙沼向洋高等学校  
PTA調査広報委員会

気仙沼市九条213-3  
TEL0226-22-1131

E-mail: chief@kkouyo-h.myswan.ne.jp

印刷/小宮山印刷工業株式会社